

災害に対する心構え 新潟県防災コンファレンス



新潟地本（本部長 1陸佐 大倉正義）広報室（室長 1陸尉 鈴木勝太）は9月23日（木）、新潟市「万代島多目的広場大かま」で実施された新潟県防災コンファレンスで陸上自衛隊第30普通科連隊（連隊長 1陸佐 遠藤祐一郎）、航空自衛隊新潟救難隊（救難隊長 2空佐 小澤昇）の支援を得て広報活動を実施しました。

今回のイベントは災害時に自分・家族・身近にいる人を守るため、「災害のこと・日頃からできる防災のこと」を楽しくわかりやすく学ぶことをコンセプトに行われました。ゲストには、プロレスラーの蝶野正洋氏が招かれ、救難隊の3.5tトラックの荷台で防災に関するトークショーが行われました。トークショーでは自助、共助、公助の観点から防災の必要な心構えなどが語られ、多くの聴講者は日頃から防災意識を高めておくことの大切さを実感したようでした。



会場では第30普通科連隊、新潟救難隊の車両展示の他、地本広報ブースにおいて、自衛隊の活動や採用に係る説明を行うとともに制服試着コーナーを設け、来場者に制服を試着していただき展示車両の前で、撮影を楽しんでいただきました。来場者からは「災害時には日頃からの準備と心構えが必要だと感じた」「災害時で活躍している自衛隊の車両を見ることができて良かった」といった声を聞くことができました。

新潟地本は今後も多くの方に防災意識を持ってもらうとともに、広報イベントを通じて自衛隊の魅力を発信し、機会を活かした募集広報により、志願者の獲得に繋げていきます。

